

令和 7 年 3 月 24 日

60

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分市花津留2-15-8
団体名 大分市表千家こども茶道教室
実行委員会
代表者氏名 出田 昌子
電話 097-558-7210
担当者名 XXXXXXXXXX
担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1. 交付決定年月日	令和 6 年 9 月 3 日
交付決定番号	協働第 1660 号
2. 事業名	こども茶道教室
3. 補助金の交付決定通知額	182,461 円
4. 補助金の概算交付額	0 円
5. 補助金の精算額	167,703 円 △14,758

6. 事業の成果

小・中・高生を対象に500年の歴史ある伝統の茶道文化の活性化（普及と継承）を目的に「こども茶道教室」を開講、年10回に亘って受講生（延べ155名）に茶道（合理的な精神やおもてなしの心）の作法やお点前を実技指導する。併せてお稽古を通して日常生活にも通用し活かされるよう指導する。受講生も実技内容（事業報告書の実施内容参照）の成果を8月4日（日）、学校茶道合同茶会（表千家同門会大分支部主催）に本年度も参加、茶席3席を担当し貴重な体験ができ、また、茶道教室最終日は保護者参観のもと、受講生全員がお点前を披露することができた事に加え、将来継承者として育ちつつある事等々の成果が見られた。今後も本事業を推進し、日本伝統の茶道文化の活性と地域の活性化にも協力して参りたいと思っております。

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)その他市長が必要と認める書類



（この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。）

団 体 名	大分市表千家こども茶道教室実行委員会			
事 業 名	こども茶道教室			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	☒ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☐ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 令和7 1月 2月	コンパル ホール 2階 茶室 (14畳 8畳)	171名 (延べ 人数) 内保護者 6名含 終了式参 観	3月～4月末の間、小中高生を対象に口コミ等により受講生を募集。募集締切り後も随時募集し受講生を受け入れる。 5月11日(土)「こども茶道教室」を開講月1回(第2土曜日)年10回、受講日の時間割(9～10時…茶室設え・受付、10～12時…実技、12～13時…茶室茶道具片付け)により感染症対策を講じながら実施。受講生を年長組(小4年生以上)は茶室14畳で、年少組(幼稚園生含)は茶室8畳にて講師12名で茶道文化の普及継承を目的に実技(下記)指導する。 実技内容…立ち居ふるまい(おじきの仕方、座り方、立ち方、まわり方、歩き方)、基礎割り稽古(袱紗捌き、茶器茶杓の拭き方、茶筌通し、茶巾のたたみ方)、お茶お菓子のいただき方、席入り(茶室の入り方、床の間の掛軸、花・花入れの拝見)や茶道具の拝見の仕方・扱い方等の客の作法、略盆点前、炉・風炉の薄茶点前を繰り返し稽古する。毎回、床の間の掛軸、花、花入れやお菓子、茶道具等四季折々の節目や行事に因んだものを取り入れる掛軸の字句、読み方や意味、茶花の名前等をわかり易く説明し茶道にまつわる話をする。尚、実技中のマスク着用を緩和し亭主と客が対面で交互にお点前をしてお茶お菓子をいただく。8月4日(日)、前年に引き続き学校茶道合同茶会(表千家同門会大分県支部主催)に参加(3席を担当、薄茶点前、略盆点前、お茶お菓子のお運びを体験する。 令和7年2月8日(土)受講終了日、保護者参観のもと、式典(修了証の授与)に発表茶会は通常のお稽古をもって終了(閉講)するが保護者の皆様にはお稽古の席に入っていたき、受講生のお点前でお茶お菓子をいただいていた。
使 用 し た 広 報 手 段 と そ の 効 果	☐ ホームページ ☐ チラシ、広報誌 ☐ facebook等のSNS ☐ その他(具体的に) 例年と同様に、受講した子供達と保護者や友人への口コミ、受講案内(チラシ)のほか会員(講師)の友人知人、同好会への声掛けや口コミ等により受講者の募集をする。			

	広報の効果 前記の広報手段（受講生、保護者への口コミ、受講案内のチラシ）と随時募集により目標定員数 20 名に対し 21 名の受講生を受け入れ確保する。
活動目標の報告	会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の増加目標に取り組んだ結果 上記の広報手段やその効果のとおり当事業は会費収入のみで受講生の定員以上の増員増収は困難なことから自己収益金の拡大は計れないため現状を維持しつつ取り組む。
事業の成果	地域への効果について（対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入） コロナ禍以降も地域の催事が縮小や中止の状況下、茶道を通して地域住民とのふれあい、地域への貢献や活性化等々交流の機会がなくなり成果無く終わる。
	市民への効果について（市民福祉の向上にどうつながったのかを記入） 受講生の小・中・高生に保護者共に茶道（合理的な精神やおもてなしの心）が日常生活にも活かされ通用することを理解し、作法やお点前を繰り返し稽古し継続することにより自然と身に付いたものが受講生自身の成長過程の中で様々な場面や形となり活かされると思う。また、本事業の成果として将来継承者として育ちつつある。
来年度に向けた課題	受講生の募集について前年と同様に広報活動（継続して受講の子供達や保護者への口コミ、チラシによる受講案内等）に随時募集活動に見学体験の声掛けをし目標受講者数（20 名、延べ 200 名）の確保に努めると共に受講率を高める。

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

60

事業名： こども茶道教室

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	167,703	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	51,300	こども茶道教室参加会費300円×171名
事業収入		
寄附金収入		
そ の 他	66,403	会員負担金
合 計	285,406	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
謝 金	80,000	講師謝金 10回分 10,000円×8名 /
原 材 料 費	104,714	抹茶代 5缶 21,545円 / 菓子代 71,169円 / 茶筌代 5本 6,250円 / 紙茶巾代 20袋 4,000円 / 懐紙代 5束 1,750円 /
消 耗 品 費	3,598	プリンターインク代 2,080円 / 文具代 802円 / (コピー用紙、月謝袋他) 感染症防疫用品代 716円 / (除菌ティッシュ・タオル等)
通 信 運 搬 費	47,564	切手代 1,064円 / コンパル駐車料金代 46,500円 / (R6,5/11 ~ R7,2/8)
会 場 費	49,530	コンパルホール使用料 40,280円 / 茶室 (14畳、8畳) 冷暖房料含む) コンパル茶道具借料 9,250円 / (1点50円×185点)
合 計	285,406	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります